

## 別紙

## 温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 木綿屋			住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 719-2551 岡山県新見市井倉491-1				
本票作成	部署名 : 井倉石灰工場								
主たる業種	分類コード	21	業種名 : 窯業・土石製品製造業						
事業の概要	新見市井倉に工場を持ち、年間約6万トン程度の生石灰を製造している。								
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在 地				
	①	株式会社 木綿屋 井倉石灰工場			岡山県新見市井倉491-1				
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数) 1 所      ●車両台数 (②該当の場合) 台)								

計画期間	令和 6 年度				令和 6 年度 ( 1 箇年度)						
削減目標	いざれか を選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準		目標削減率 1.0 %	目標 区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満	
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準								○	
温室効果ガス 排出量	基準年度 (令和 5 年度)				目標年度 (令和 6 年度)						
	79,369 t CO <sub>2</sub>				90,562 t CO <sub>2</sub>						
基準年度の 主な工場等 の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 5 年度) の排出量						
	①	株式会社 木綿屋 井倉石灰工場			79,369 t CO <sub>2</sub>						
					t CO <sub>2</sub>						
					t CO <sub>2</sub>						
					t CO <sub>2</sub>						
					t CO <sub>2</sub>						
					t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 石灰焼成に至るCO <sub>2</sub> を生石灰生産量で除した 値を原単位とする。	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		431.500 kg CO <sub>2</sub> / ( CaO )	427.185 kg CO <sub>2</sub> / ( CaO )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率(%)
指標の状況				

#### 【目標削減率設定の基本的な考え方】

焼成炉の効率改善、設備更新により、生石灰製造に必要となるエネルギーを起源とする温室効果ガス削減に取り組む。
---

**【目標削減率達成のための推進体制】**

省エネルギー法に定められた第1種エネルギー管理指定工場としての省エネ管理の徹底にあたり、株式会社木綿屋井倉石灰工場の社内組織より、社長を議長としたVA委員会で実施している。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
株式会社 木綿屋 井倉石灰工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石灰炉レベル自動制御 1基導入</li> <li>・耐火煉瓦材質変更</li> <li>・高効率電動機の導入</li> <li>・コンプレッサーの更新</li> <li>・脱水プレスの導入</li> <li>・電動フォークリフトへの更新 1台</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
株式会社 木綿屋 井倉石灰工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高効率電動機の導入</li> <li>・耐火煉瓦材質変更</li> <li>・製品再焼成設備</li> <li>・冷却水設備の更新</li> <li>・電動フォークリフトへの更新</li> <li>・焼成炉レベル自動制御の強化</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内で の取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内で の取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

目標年度の排出量は、企業経営の上で生産能力100%を基準とした数値とする。原単位当たりの排出量の単位をtからkgに修正するため計画書を変更致します。